

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
重点的取組 1 次世代に引き継ぐ地球環境を守る

担当課名	環境産業部 廃棄物対策課
予算科目	会計 01 一般会計 款 04 衛生費 項 02 清掃費 目 02 塵芥処理場費

事業名	一般廃棄物処理施設整備事業	事業開始年度	平成 年度
	適正な廃棄物処理の執行に係る一般廃棄物処理施設整備	根拠法令 条例 個別計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	廃棄物の適正な処理が行われることにより、市民が衛生的で快適に生活することができる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	事業実施に向けての設計、施工管理、検査	各業務受託者 等	整備工事の設計、施工管理、検査 業務委託の設計、管理、各種報告書等の確認、検査

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

○一般廃棄物処理施設整備
生活環境の保全等のため、一般廃棄物処理を集約化する廃棄物処理施設の整備を行う

○事業費関連

【歳入】

・循環型社会形成推進交付金
交付限度額 (14, 580, 800円+17, 197, 920円) × 1 / 3

・大竹市広域処理負担金
(31, 777, 920円-10, 592, 000円) × 1 / 2 + (7, 344千円) × 1 / 2 + (1, 080千円)

【歳出】

・報償費 (技術審査委員会@7, 000×3人×7回)

・普通旅費 (県内) 協議

・特別旅費 (県外) 視察・要望

・事務事業委託料

・生活環境調査 (債務負担 H26. 6～H27. 10)

・一般廃棄物処理施設アドバイザー業務
(債務負担 H28 11, 466千円)

・災害廃棄物処理計画策定業務

・一般廃棄物処理施設基本計画検討業務

・循環型社会形成推進地域計画変更業務 (大竹市分)

・高速道路通行料

計

コスト情報 (円)

項目

平成 25 年度決算

平成 26 年度予算

平成 27 年度予算

直接事業費 A

72, 342, 000

47, 204, 000

財源内訳

国庫支出金

23, 911, 000

10, 592, 000

県支出金

借入金 (市債)

7, 200, 000

その他 (使用料など)

15, 344, 000

市 (市税 など)

41, 231, 000

21, 268, 000

人件費 (按分) B

人

2. 00 人
17, 022, 000

2. 00 人
17, 298, 000

総事業費 (A+B)

89, 364, 000

64, 502, 000

単位換算

①

人口 (4月1日現在)

117, 680 人

117, 680 人

117, 182 人

市民1人当たり

759

550

②

到達目標

活動及び成果指標

単位

H25実績値

H26目標値

H27目標値

備考

活動成果

—

廃棄物処理施設の整備事業であるため目標値や成果としての判断指標を持たない。